

科目シラバス (2023年度)

--

■科目基本情報

科目名	C言語	科目コード	0600
授業時数/週	3 時間/週	年次・学期	1 年 ・ 通期
必修/選択区分	必修	授業形態	演習
担当教員	肥田一雄		
教員の実務経験			
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	C言語を使ってパソコン上で動作するプログラムを作成する為の基礎知識の学習と実際にパソコン上で動作するプログラミング実習を通して、プログラミング技術を修得する。											
到達目標	前期では、データ型と変数、演算子、制御構文などの基礎知識を習得する。 後期では、配列、関数、構造体、ポインタ、ファイル入出力などの使い方を習得する。											
授業方法	講義と実習・演習をバランス良く実施する。講義中に扱う課題も実際にパソコン上で動作確認する。											
実践的教育の内容												
成績評価方法	筆記試験 定期試験	60%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	0%	課題評価	30%	平常評価	10%	合計	100%
	提出課題ではソースコードとプログラムの動作確認で評価する。また、平常評価では普段の授業態度、生活態度で評価する。											
授業外における学修	授業の進捗に応じて予習復習を行うこと。											
教科書・教材	「猫でもわかるC言語プログラミング 第3版」SBクリエイティブ：ISBN: 978-4-7973-7278-6											
参考文献・資料	特になし											
履修上の留意点	特になし											
授業計画	第1週	ガイダンス 授業概要、導入										
	第2週	Linuxコマンド プログラムを作成するために必要となるLinuxコマンド										
	第3週	基礎文法 C言語の基礎文法										
	第4週	データ型と変数 基本的なデータ型と変数										
	第5週	式と演算子 四則演算子や代入演算子										
	第6週	標準入出力・・・(1) printfやscanfなどの標準入出力関数										
	第7週	標準入出力・・・(2) printfやscanfなどの標準入出力関数										
	第8週	制御文・・・(1) if文、switch文などの条件分岐										
	第9週	制御文・・・(2) if文、switch文などの条件分岐										
	第10週	制御文・・・(3) for文、while文などの繰り返し処理										
	第11週	制御文・・・(4) for文、while文などの繰り返し処理										
	第12週	文字列と配列・・・(1) 文字列と配列の使い方										
	第13週	文字列と配列・・・(2) 文字列と配列の使い方										
	第14週	関数・・・(1) 関数の宣言、定義、呼び出し										
	第15週	関数・・・(2) 関数の宣言、定義、呼び出し										
	第16週	標準ライブラリ math.hやctype.h、stdlib.hなどの標準ライブラリ関数										
	第17週	まとめ 前期の振り返り										

授業計画	第18週	前期の復習 前期の復習と後期の導入
	第19週	アドレスとポインタ・・・(1) アドレス操作やポインタの使い方
	第20週	アドレスとポインタ・・・(2) アドレス操作やポインタの使い方
	第21週	文字列と配列の応用・・・(1) アドレスやポインタを用いた文字列や配列の操作
	第22週	文字列と配列の応用・・・(2) アドレスやポインタを用いた文字列や配列の操作
	第23週	構造体と共用体・・・(1) 構造体と共用体の定義や使い方
	第24週	構造体と共用体・・・(2) 構造体と共用体の定義や使い方
	第25週	ファイル入出力・・・(1) テキストファイルの作成や保存などのファイル操作
	第26週	ファイル入出力・・・(2) テキストファイルの作成や保存などのファイル操作
	第27週	実習・・・(1) 実践的なプログラムの作成
	第28週	実習・・・(2) 実践的なプログラムの作成
	第29週	実習・・・(3) 実践的なプログラムの作成
	第30週	実習・・・(4) 実践的なプログラムの作成
	第31週	実習・・・(5) 実践的なプログラムの作成
	第32週	実習・・・(6) 実践的なプログラムの作成
	第33週	実習・・・(7) 実践的なプログラムの作成
第34週	まとめ 後期の振り返り	